

平成 23 年度本連盟新規取り決め事項

少年部・学童部の投球制限について

※平成 24 年度に再改定しておりますので、平成 24 年度取り決め事項をご確認ください。

平成 23 年度の全国大会、各都道府県大会及び各都道府県末端支部大会より投手の投球制限を採用します。採用の目的は発育発達期における選手の投球における過度の負担を避けるためとなります。

投手は一人 1 日 1 試合しか投げられないこととする(通常 7 回、特別延長戦の場合 10 回まで)。ダブルヘッダーの場合は、必ず投手(前の試合に登板したすべての投手)を代えることとし、連投は禁止する。